

15th Classic Car Festival

2024.11.9 Sat
北本総合公園野球場
START 10:00→15:00

主催◆ 北本市都市公園指定管理者 (株)矢口造園

定価 300 円 (税込)

Classic Car Festival 15th 2024

日 時 ● 2024.11.9 Sat
場 所 ● 北本総合公園内野球場
(北本市古市場 1-167)
主 催 ● 北本市都市公園指定管理者

TIME TABLE

8:30 ~ 9:30 入場・受付
9:45 ~ 9:55 開会式
14:45 ~ 15:00 閉会式・退場

ACCESS

●北本総合公園
埼玉県北本市古市場 1-167
Tel048-592-4050
(北本総合公園管理事務所)

●交通機関
JR 高崎線北本駅下車東口
〔徒歩〕 25 分
〔バス〕 川越観光バス
KI-01 : 桶川工業団地循環
KI-02 : ワコーレ北本循環
「北本高校駅前」バス停下車
徒歩 1 分

紹介ページの見方

Photo		
No.	メーカー	車名
◆オーナー名 ◆コメント		DATA◆
		年式
		生産国
		排気量

*オーナー様からご提出いただいた
申込書をもとに作成しています



主催者挨拶

北本市都市公園指定管理者
(株)矢口造園 代表取締役 矢口 光太郎

本日は「クラシックカーフェスティバル 2024in 北本総合公園」にお集まりいただき誠にありがとうございます。時の流れは早く、本フェスティバルも今回で 15 回目を迎えることができました。これもひとえに、クラシックカーを愛する皆様、そして本イベントを支えてくださる皆様のおかげです。心より感謝申し上げます。

北本総合公園に集結したそれぞれの物語を秘めたクラシックカーの数々。時を超えて輝きを放つその姿は、いつも私たちの心を躍らせ、温かい気持ちにさせてくれます。今回は 1994 年（平成 6 年）までに国内外で製造された車にご参加いただいております。この年、インターネットが普及しはじめ、現代へと続く大きな変化が起こり始め、自動車業界も個性的な車、SUV が爆発的に人気を集めた 1 年でした。本フェスティバルでは、ただ車を展示するだけでなく、ご来園の皆様、オーナーの皆様との触れ合いを通じて、クラシックカーの魅力をより深く知っていただけたらと考えています。また、単なる乗り物としてだけでなく、人々の思い出や時代をつなぐ大切なものとしての魅力も多くの方に知っていただき、地域全体が活気あふれる街になっていくことを願っております。

これからも私共はこの北本総合公園をはじめとして市内全域の都市公園の維持管理運営を担うものとしてご参加のオーナー様、関係者の皆様、市民の皆様のお力添えをいただきながら公園の持つ魅力を発信してまいりたいと思います。本日はご来園いただきありがとうございます。そして今後ともクラシックカーフェスティバルをよろしくお願い申し上げます。

NOTICE

- ・野球場へはペット同伴での入場はご遠慮いただいております。
- ・公園内は指定の喫煙所以外は禁煙です。



			
No.1 ベントレー R タイプサルーン		No.2 オースチンヒーリー 100/6 BN4	
オーナー ◆石井 俊雄 (千葉県習志野市) コメント ◆第二次世界大戦前のベントレー特有のクラシカルなスタイルとテイストを色濃く残す R タイプサルーンです。	DATA ◆	オーナー ◆赤熊 繁 (埼玉県上尾市) コメント ◆オースチンのロングブリッジ工場で作られた右ハンドル車、ホームマーケットカーの 1 台。2007 年にレストアをしました。	DATA ◆
	1953		1957
	イギリス		イギリス
	4566cc		2639cc
			
No.3 オースチン オースチンヒーリー3000MK II		No.4 MG MG-A fhc	
オーナー ◆中谷 隆行 (栃木県宇都宮市) コメント ◆日本に最初に輸入された 7 台の内の 1 台。未再生原型車です。当時ナンバー・ハードトップ付。	DATA ◆	オーナー ◆大場 恒男 (東京都練馬区) コメント ◆右ハンドルで屋根と三角窓付きの希少な 1 台です。流麗なボディデザインは曲線美が融合し、魅力的です。個性的なドアトリガーも◎！	DATA ◆
	1962		1956
	英国		イギリス
	2910cc		1480cc
			
No.5 MG A		No.6 MG MGB	
オーナー ◆井上 裕一 (埼玉県さいたま市見沼区) コメント ◆イギリスのスポーツカーのブランドである MG 社の主要車種の 1 つ。オープンカーを中心として国内外に数多く製造輸出された車です。	DATA ◆	オーナー ◆兵藤 晃一 (栃木県佐野市) コメント ◆レストアアシマシター、2020 年	DATA ◆
	1958		1981
	イギリス		イギリス
	1480cc		1800cc
			
No.7 MG B-GT		No.8 MG MGB	
オーナー ◆廣木 英二 (栃木県宇都宮市) コメント ◆MG を所持して 18 年になります。所属するクラシックカークラブのツーリング・展示会参加と年間 3000Km を走り楽しんでます。	DATA ◆	オーナー ◆新井 俊弥 (埼玉県加須市) コメント ◆MGB はビンテージカー入門車種として人気があり、風を感じながらの走行はクルマ本来の走る楽しさを思い出させてくれます。	DATA ◆
	1971		1980
	イギリス		イギリス
	1798cc		1800cc

			
No.9 MG TF1500		No.10 モーリスガレージ MG-TD II midjet	
オーナー ◆小川 浩 (千葉県成田市)		オーナー ◆小野 一義 (栃木県鹿沼市)	
コメント ◆取得して 23 年目。オリジナルを重視して、メンテナンスを行っています。		コメント ◆	
			
No.11 MG TD		No.12 ボルシェ 912 パトカー	
オーナー ◆福井 昭彦 (千葉県木更津市)		オーナー ◆倉林 高宏 (神奈川県藤沢市)	
コメント ◆		コメント ◆4 台のみがパトカーとして製造され寄贈された車両。20 年かけてレストアし路上復帰を果たしました。	
			
No.13 messerschmitt KR200		No.14 メルセデスベンツ 500SL	
オーナー ◆加茂川 正洋 (千葉県山武郡九十九里町)		オーナー ◆田代 定雄 (群馬県前橋市)	
コメント ◆空を飛ぶことを諦めた戦闘機は道路に活路を開きました。戦いを辞め可愛い路線で生き残りそのデザインは今も人々を魅了し続けます。		コメント ◆若かりし頃の憧れの 500SL。しっかりした造りの車なので十分にメンテナンスを行い私よりも長生きさせて後世に残したい愛車です。	
			
No.15 ダイムラーベンツ 450SL		No.16 フォルクスワーゲン ビートルカブリオレ	
オーナー ◆堀越 憲治 (埼玉県さいたま市桜区)		オーナー ◆茂木 和憲 (東京都八王子市)	
コメント ◆SL の伝統ハードトップ、ソフトトップ両方を備え、フルオープン、ソフトトップ、ハードトップ、三種類の乗り方は、この年代だけのものです。		コメント ◆空冷ビートルの本国最終生産車はカルマン工場製造のカブリオレです。このビートルは日本に輸入された希少な 1 台です。	

			
No.17 フォルクスワーゲン ビートル		No.18 フォルクスワーゲン ゴルフⅡ	
オーナー ◆大和田 謙 (茨城県筑西市) コメント ◆昭和 61 年に FLAT4 にて並行輸入されたタイプ 1、 スモール窓の 6V ルック、ダブルバンパー仕様なのでアーリーっぽいレ イト!!	DATA ◆	オーナー ◆齋藤 雅人 (茨城県久慈郡大子町) コメント ◆ゴルフⅡの最終型。製造から 33 年。エンジンのオーバ ーホールやショックの交換等、各部を修理してしっかりした走りが蘇り ました。	DATA ◆
	1986		1991
	ドイツ		ドイツ
	1600cc		1800cc
			
No.19 フォルクスワーゲン ゴルフⅡ		No.20 メルセデスベンツ 280S	
オーナー ◆奥村 史朗 (埼玉県ふじみ野市) コメント ◆新車から 34 年間、乗りつづけております。	DATA ◆	オーナー ◆西村 仁志 (千葉県柏市) コメント ◆今年車齢 50 年を迎えました。 まだまだ楽しめます。	DATA ◆
	1989		1974
	ドイツ		ドイツ
	1780cc		2800cc
			
No.21 メルセデスベンツ ミディアムクラス		No.22 ベルトーネ X1/9	
オーナー ◆中村 公彦 (埼玉県さいたま市南区) コメント ◆徐々に部品の供給や、わかる整備がいなくなり、可能 なかぎり自前整備に挑戦中。多数売れた車だが個体数が減り貴重 な存在になった。	DATA ◆	オーナー ◆森田 富夫 (埼玉県東松山市) コメント ◆	DATA ◆
	1985		1989
	ドイツ		イタリア
	2300cc		1500cc
			
No.23 フィアット 600		No.24 フィアット 500R	
オーナー ◆小林 洋 (埼玉県桶川市) コメント ◆Fiat600 は、ルパン 3 世で有名な Fiat500 の兄貴 分で、FWD 開発者として有名なダンテ・ジアカーサの傑作車です。	DATA ◆	オーナー ◆金子 敏治 (埼玉県さいたま市南区) コメント ◆イタロスポーツ製。	DATA ◆
	1956		1973
	イタリア		イタリア
	633cc		594cc

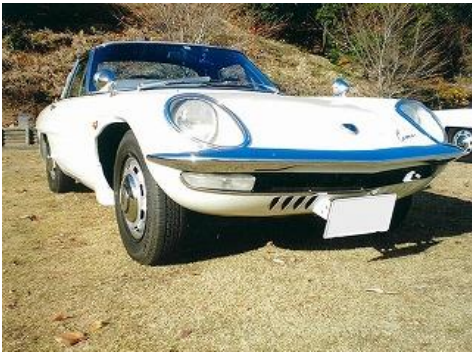
			
No.25 オースチン オースチン A35		No.26 モーリス モーリスマイナーピックアップ	
オーナー ◆小暮 正 (群馬県前橋市) コメント ◆Atype エンジン搭載の FR ですが、1950 年代の大衆車 MINI のご先祖様にあたります。	DATA◆		DATA◆
	1957		1961
	イギリス		英国
	948cc		1275cc
			
No.27 モーリス ミニ		No.28 ロータス エラン スプリント	
オーナー ◆大木 佳孝 (神奈川県横浜市) コメント ◆当時のワークスレーサー・ジョンローズがプライベートでカスタムを行い永年所有していた 1966 年ミニ MK1 です。	DATA◆		DATA◆
	1966		1971
	英国		イギリス
	998cc		1600cc
			
No.29 BMC ヴァンデン・プラ・プリンセス		No.30 TOYOTA 2000GT	
オーナー ◆高橋 福治 (埼玉県幸手市) コメント ◆車と伴に 30 年以上、いろいろ思い出を残してくれています。	DATA◆		DATA◆
	1965		1967
	英国		日本
	1098cc		1988cc
			
No.31 トヨタ スープリ		No.32 トヨタ ソアラ	
オーナー ◆伴 春男 (栃木県さくら市) コメント ◆平成 5 年から所有しております。リミテッド限定色で 1 年間しか生産されませんでした。	DATA◆		DATA◆
	1990		1990
	日本		日本
	2490cc		2000cc

			
No.33 トヨタ トヨタ 1600GT		No.34 いすゞ ベレット 1600GT	
オーナー ◆三津田 裕 (東京都あきる野市)		オーナー ◆黒川 重雄 (群馬県邑楽郡板倉町)	
コメント ◆1960 年代、レース用に DOHC エンジンをコロナハードトップに搭載した車両です。1967 年の発売から 2222 台を生産。		コメント ◆もう 55 年乗ってます。家族の一員なので大事にします。	
			
No.35 いすゞ ベレット 1600GTR		No.36 いすゞ 117 クーペ	
オーナー ◆小林 茂貴 (埼玉県上尾市)		オーナー ◆倉持 勝 (茨城県常総市)	
コメント ◆ベレットは空気の存在♪		コメント ◆初期モデル（ハンドメイド）です。	
			
No.37 いすゞ 117 クーペ		No.38 富士重工 スバル 360	
オーナー ◆宮部 進一 (埼玉県北葛飾郡杉戸町)		オーナー ◆内田 太 (埼玉県白岡市)	
コメント ◆		コメント ◆グラウンドに咲いた愛車の花々。色とりどりでみんなピッカピカ。あ！てんとう虫みつけた。今年も会えて良かったね。	
			
No.39 富士重工 スバルレックス		No.40 富士重工 スバル 360 コンバーチブル改	
オーナー ◆吉崎 勝 (埼玉県幸手市)		オーナー ◆長谷川 由幸 (群馬県前橋市)	
コメント ◆10 年間群馬の山奥の納屋で冬眠してました。走行距離が 5 万キロで年式のわりには絶好調です。当社にてレストアしました。		コメント ◆コンバーチブルに乗りたくて改造ベース車を手入して、37 年前に仕上げた車です。	

			
No.41 スバル スバル 1000 スポーツセダン		No.42 スバル サンバー	
オーナー ◆長澤 光治 (埼玉県さいたま市浦和区)		オーナー ◆須藤 進也 (茨城県下妻市)	
コメント ◆55 年間ワンオーナーです。		コメント ◆かつて、農協が農家向けに販売していた営農サンバーという車両です。10 インチタイヤで 4WD なのが魅力です。	
			
No.43 いすゞ 117 クーペ		No.44 いすゞ 117 クーペ	
オーナー ◆栗崎 義弘 (茨城県常総市)		オーナー ◆遠藤 治夫 (埼玉県久喜市)	
コメント ◆初出展から 8 年目になりました。これからも大切に乘っています。		コメント ◆旧車のイベントに参加する時以外は遠出もせず、平素は週一度決まったコースを 25 分程走らせ、43 歳の老体の健康? を維持しています。	
			
No.45 いすゞ ジェミニ ZZ		No.46 トヨタ コロナ マークII	
オーナー ◆野口 貴雄 (埼玉県八潮市)		オーナー ◆徳田 一也 (埼玉県本庄市)	
コメント ◆GM といすゞの共同開発でオペルガデットをベースに世界各国に姉妹車を持ついすゞジェミニ。		コメント ◆公道復帰して 2 年、調子よくなってきました。オリジナルでがんばります。	
			
No.47 トヨベット コロナマークIIバン		No.48 トヨタ セリカ	
オーナー ◆中神 一彦 (岐阜県中津川市)		オーナー ◆木下 充雄 (埼玉県蓮田市)	
コメント ◆商用車でありながら「優雅な佇まい」が気に入っています!!		コメント ◆所有 51 年のワンオーナーです。	

			
No.49 トヨタ セリカ LB 1600GT		No.50 トヨタ セリカ	
オーナー ◆安藤 茂夫 (栃木県芳賀郡芳賀町)		オーナー ◆秋元 英樹 (埼玉県越谷市)	
コメント ◆所有して今年で9年になります。エンジンOH、AC修理等して元気に走ってます。		コメント ◆旧車イベントの参加やサーキット走行をしています。これからもこの車を大切に維持保存していきます。	
DATA ◆		DATA ◆	
1974		1975	
日本		日本	
1600cc		1600cc	
			
No.51 トヨタ セリカ LB		No.52 トヨタ カローラレビン	
オーナー ◆大屋 ひろみ (埼玉県春日部市)		オーナー ◆上野 清美 (埼玉県北葛飾郡杉戸町)	
コメント ◆所有して3年。福島・静岡・愛知等へ大きなトラブル無く走っています。これからもセリカでの旅を楽しんでいます♪		コメント ◆所有してから10年が経過し、以前より手掛ける機会は減りましたが、これからも旧車ライフを楽しみたいと思います。	
DATA ◆		DATA ◆	
1975		1973	
日本		日本	
1600cc		1588cc	
			
No.53 トヨタ カローラレビン		No.54 トヨタ カローラレビン	
オーナー ◆高野 慶男 (埼玉県深谷市)		オーナー ◆佐藤 好勝 (埼玉県さいたま市岩槻区)	
コメント ◆イベントにサーキット走行に活躍しています。		コメント ◆このTE37レビンは昭和50年排ガス規制をクリアできずに僅か一年数ヶ月で生産が終了した総生産台数256台と言われている希少車種です	
DATA ◆		DATA ◆	
1973		1975	
日本		日本	
1588cc		1600cc	
			
No.55 トヨタ カローラレビン		No.56 トヨタ カローラレビン	
オーナー ◆矢島 祥一郎 (千葉県千葉市花見川区)		オーナー ◆小野 勇二 (東京都東大和市)	
コメント ◆新車から家族同乗者を守り続けた我家で一番古い家族です。古くは全日本選手権の脚として今も軽量コンパクトで意のままの手脚です。		コメント ◆スポーツカーでも無いのに走らせるだけで面白い。車中泊も出来る大衆車カローラのクーペ。そんなクルマ、それがハチロクです。	
DATA ◆		DATA ◆	
1986		1986	
日本		日本	
1600cc		1587cc	

			
No.57 トヨタ カローラレビン		No.58 日野 コンテッサ	
オーナー ◆黒岩 純 (埼玉県さいたま市浦和区)		オーナー ◆米澤 利之 (埼玉県熊谷市)	
コメント ◆AE86 レビン、フルノーマルです。他の方の AE86 とは車高が違います。W手作りシフトノブやミニカーも展示。お声掛けください。		コメント ◆日野自動車で最後の乗用車。リアエンジン、リアドライブでフロントグリルのない珍しい車です。	
DATA ◆		DATA ◆	
1987		1966	
日本		日本	
1587cc		1300cc	
			
No.59 三菱 ジープ		No.60 三菱 ジープ J-58	
オーナー ◆馬場 裕司 (東京都あきる野市)		オーナー ◆飯島 肇 (埼玉県久喜市)	
コメント ◆ワンオーナー車です。		コメント ◆三菱ジープ J-58 です。44 年が過ぎましたが、まだまだ調子良く走ります。大切な車なので大事に走らせたいと思います。	
DATA ◆		DATA ◆	
1969		1980	
日本		日本	
2190cc		2000cc	
			
No.61 ダイアモンドスター エクリプス		No.62 三菱 ギャランラムダ	
オーナー ◆新井 義正 (埼玉県北本市)		オーナー ◆町塚 晶子 (東京都国分寺市)	
コメント ◆今回もたくさんの人と話せる事を楽しみにしています。		コメント ◆昨年初めに自損事故で運転席ドアを破壊してしまい、修理に 1 年かかりましたが元気になって戻ってきました。	
DATA ◆		DATA ◆	
1990		1978	
アメリカ		日本	
2000cc		2000cc	
			
No.63 ホンダ バモスホンダ		No.64 ホンダ ビート	
オーナー ◆戸枝 靖博 (東京都練馬区)		オーナー ◆加島 良文 (埼玉県東松山市)	
コメント ◆バモちゃんが我が家に来て 30 余年、一緒に過ごした長男も長女も家を出て独立し、今や女房と 3 人暮らし、これからもず〜っと、ね！		コメント ◆今回で二度目の参加になります。ビートは幌をオープンにして真横から見たスタイルがお気に入りです！	
DATA ◆		DATA ◆	
1971		1991	
日本		日本	
360cc		660cc	

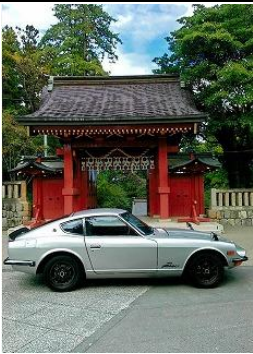
			
No.65 HONDA S-800		No.66 マツダ コスモスポーツ	
オーナー ◆加藤 英之 (栃木県真岡市)		オーナー ◆橋本 立夫 (群馬県太田市)	
コメント ◆独創的なチェーンドライブサスペンション。791cc、4 気筒ツインカム 4 キャブが奏でるホンダミュージックに気分はレッドゾーン。		コメント ◆	
			
No.67 マツダ コスモスポーツ		No.68 マツダ コスモスポーツ	
オーナー ◆竹内 明夫 (茨城県古河市)		オーナー ◆加藤 義明 (埼玉県桶川市)	
コメント ◆		コメント ◆54 年前の車ですが元気に走ってます。所有 11 年になります。	
			
No.69 マツダ サバンナ RX-7		No.70 マツダ サバンナ RX-7 カブリオレ	
オーナー ◆吉田 浩平 (埼玉県さいたま市浦和区)		オーナー ◆浅野 知康 (埼玉県朝霞市)	
コメント ◆軽くて小さなエンジン。これがあるからこのフォルムとこの重量配分がある。今も設計者の意図通り動く車を意識しています。		コメント ◆ロータリーエンジン搭載のオープンカー。米国レーシングビット社製のエアロノーズ装着、新車から 37 年乗り続けています。	
			
No.71 マツダ SAVANNA RX-7		No.72 マツダ SAVANNA RX-7	
オーナー ◆藤枝 雅美 (栃木県那須塩原市)		オーナー ◆田中 貴 (群馬県前橋市)	
コメント ◆1988 年に 26 歳で出会い、以来 37 年。共に歩んできた愛車。これからも人生のパートナーとして最後のそのときまで共に！		コメント ◆今年 1 月に事故に遭い、修理に 5 カ月。部品の入手も困難な中、何とか復帰できました。これからも大事に。	

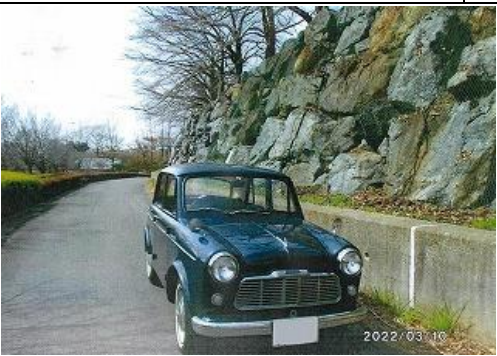
			
No.73 マツダ ユーノス ロードスター		No.74 マツダ T1500	
オーナー ◆金田 修 (埼玉県さいたま市緑区)		オーナー ◆伯母 定夫 (東京都三鷹市)	
コメント ◆購入してから早 34 年！ ワンオーナーです！ まだまだ！ 現役！		コメント ◆	
		DATA ◆	
		1990	
		日本	
		1600cc	
			
No.75 マツダ AZ-1		No.76 マツダ オートザム AZ1	
オーナー ◆宮崎 清 (埼玉県上尾市)		オーナー ◆島村 廣志 (埼玉県さいたま市北区)	
コメント ◆昨年まではギャラン GTO で参加させていただきましたが、今年はマツダの AZ-1 で、参加になります。宜しくお願いします・		コメント ◆1993 年から 1998 年まで 5 年間の生産台数 3307 の 1 台の車両です。とても珍しい車です。あと右ドア左ドアガルウーングです。	
		DATA ◆	
		1993	
		日本	
		660cc	
			
No.77 ホンダ Z360GT		No.78 ホンダ ライフ	
オーナー ◆柳町 和彦 (長野県千曲市)		オーナー ◆近藤 光良 (東京都八王子市)	
コメント ◆イベントでもあまり見かけない空冷 Z360。自宅車庫にて純正色、カムラスグリーンにオールペン		コメント ◆ライフ一筋 48 年	
		DATA ◆	
		1971	
		日本	
		354cc	
			
No.79 ホンダ ライフ		No.80 ミツビシ ミニカ	
オーナー ◆楳本 広 (埼玉県秩父市)		オーナー ◆後藤 登 (埼玉県鴻巣市)	
コメント ◆		コメント ◆フロントエンジン+リヤドライブ空冷エンジンです。埼玉ナンバーです。	
		DATA ◆	
		1973	
		日本	
		360cc	
		DATA ◆	
		1969	
		日本	
		359cc	

			
No.81 三菱 ミニカ 55 バン		No.82 ホンダ シティカブリオレ	
オーナー ◆山口 和広 (茨城県鉾田市) コメント ◆所有歴は 21 年になります。FR でとても運転が楽しい車。荷物満載でキャンプに行くのが冬の楽しみ。	DATA ◆	オーナー ◆川田 淳 (埼玉県北本市) コメント ◆毎年、楽しみにしていたこのイベントに昨年 12 月に出会ったシティカブリオレで初参加です。よろしくお願いします。	DATA ◆
	1978		1985
	日本		日本
	550cc		1230cc
			
No.83 トヨタ スプリンタートレノ		No.84 トヨタ カローラ TE71	
オーナー ◆向佐 創 (埼玉県久喜市) コメント ◆AE86 トレノの前期型、デジパネやパワステ、オートエアコン装備の GT-APEX、ほぼノーマル。35 万 Km 超の今も活躍中です。	DATA ◆	オーナー ◆壽賀 秀一 (埼玉県狭山市) コメント ◆旧車が欲しくなって間もなく巡り合ったのがこの車です。TE71、2 ドア HT、若い頃から好きな車でした。大切に乗り続けたいです。	DATA ◆
	1985		1983
	日本		日本
	1587cc		1588cc
			
No.85 トヨタ カローラ FX-GT LIMITED		No.86 トヨタ スターレット GT ターボ	
オーナー ◆五十嵐 将弥 (埼玉県白岡市) コメント ◆初代カローラ FX は 1984 年 10 月～1987 年 4 月まで販売され、2BOX 型乗用国産車初の DOHC エンジン搭載モデルです。	DATA ◆	オーナー ◆金坂 俊弥 (埼玉県深谷市) コメント ◆ナンバー 3 桁でもワンオーナー！約 37 万 5 千走行！ポイントは軽量化。エアコンレス・両サイドガラスアクリル。車重 790 キロ！	DATA ◆
	1986		1990
	日本		日本
	1587cc		1330cc
			
No.87 トヨタ パブリカ		No.88 トヨタ パブリカ コンバーチブル	
オーナー ◆河野 正彦 (埼玉県日高市) コメント ◆1965 年トヨタパブリカです。古い車でこの色は可愛いです。	DATA ◆	オーナー ◆折原 茂男 (埼玉県幸手市) コメント ◆国民の足として復興日本を支えた車パブリカ。この 2 U 型空冷水平対向 2 気筒 OHV ユニツはトヨタスポーツ 800 から譲り受けた	DATA ◆
	1965		1968
	日本		日本
	700cc		800cc

			
No.89 日産 オースチン A50		No.90 日産 プリン스スカイライン	
オーナー ◆岡 健 (東京都世田谷区)		オーナー ◆広瀬 三男 (埼玉県熊谷市)	
コメント ◆初度登録時のシングルナンバーを維持している未再生原形車です。真空管ラジオや時計も絶好調、オリジナル工具も揃っています。		コメント ◆未再生原型車。	
DATA ◆		DATA ◆	
1959		1967	
日本		日本	
1489cc		1500cc	
			
No.91 プリン スカイライン		No.92 ニッサン スカイライン 2000GT-R	
オーナー ◆川村 秀樹 (埼玉県三郷市)		オーナー ◆野田 幸作 (埼玉県上尾市)	
コメント ◆ハコスカの前に生産され、ポルシェと死闘を繰り広げたことで「羊の皮を被った狼」と呼ばれたプリン自動車最後のスカイライン 54 です。		コメント ◆	
DATA ◆		DATA ◆	
1968		1969	
日本		日本	
2000cc		1989cc	
			
No.93 日産 スカイライン GTR		No.94 ニッサン スカイライン 2000GT-R	
オーナー ◆中村 公夫 (茨城県結城郡八千代町)		オーナー ◆小杉 庄司 (埼玉県蓮田市)	
コメント ◆		コメント ◆	
DATA ◆		DATA ◆	
1971		1972	
日本		日本	
2000cc		1989cc	
			
No.95 ニッサン スカイライン HT2000GT-R		No.96 ニッサン SKYLINE GT-R	
オーナー ◆野田 正之 (埼玉県上尾市)		オーナー ◆柳沢 誠 (茨城県つくばみらい市)	
コメント ◆愛車歴 45 年		コメント ◆	
DATA ◆		DATA ◆	
1972		1973	
日本		日本	
1989cc		1989cc	

			
No.97 日産 スカイライン		No.98 ニッサン スカイライン	
オーナー ◆山川 博幸 (千葉県千葉市中央区) コメント ◆フルレストア車両	DATA ◆	オーナー ◆齋藤 義典 (栃木県鹿沼市) コメント ◆沖縄県アメリカ返還後最後の左ハンドル車。日産自動車正規登録。現在国内現車一台のみ登録車。	DATA ◆
	1973		1974
	日本		日本
	2000cc		1800cc
			
No.99 日産 スカイライン RS ターボ		No.100 日産 スカイライン R32 GT-R VspecII	
オーナー ◆藤井 康之 (群馬県邑楽郡邑楽町) コメント ◆鉄板面の愛称でスカイラインの中でも DOHC4 気筒エンジンはこの DR30 だけ！	DATA ◆	オーナー ◆小嶋 栄徳 (茨城県那珂郡東海村) コメント ◆ワンオーナー。ノーマル（マフラー交換歴なし）純正オプション多数。I LOVE R32GT-R 書籍の表紙及び掲載車。	DATA ◆
	1984		1994
	日本		日本
	2000cc		2600cc
			
No.101 日産 フェアレディー2000		No.102 スズキ ジムニー	
オーナー ◆金子 薫 (埼玉県羽生市) コメント ◆日本の 1960 年代スポーツカー。最高速度 205km、最高馬力 145 馬力です。	DATA ◆	オーナー ◆林 勲 (埼玉県飯能市) コメント ◆ジムニー初期型。ITS（イルマテクニカルサービス）メンバー。	DATA ◆
	1968		1971
	日本		日本
	2000cc		360cc
			
No.103 スズキ ジムニーLJ20		No.104 スズキ ジムニー8（エイト）	
オーナー ◆佐藤 勇 (埼玉県飯能市) コメント ◆軽自動車で 4 駆、フルオープン、2 サイクルエンジン。楽しい車です。	DATA ◆	オーナー ◆白澤 正文 (埼玉県飯能市) コメント ◆スズキ初の水冷 4 サイクル 4 気筒エンジン。F8A 型ニックネームはジムニー8（エイト）	DATA ◆
	1972		1975
	日本		日本
	360cc		797cc

			
No.105 スズキ ジムニー		No.106 スズキ ジムニー	
オーナー ◆ 糟谷 忠洋 (埼玉県狭山市)		オーナー ◆ 田幡 進 (埼玉県比企郡嵐山町)	
コメント ◆ 2 サイクルエンジン、360 ccから 550 ccに変更になった。最初のジムニーSJ10-1 型です。		コメント ◆ 一年中、オープン状態で乗っています。	
DATA ◆		DATA ◆	
1976		1980	
日本		日本	
539cc		550cc	
			
No.107 スズキ ジムニーSJ30FK		No.108 スズキ フロンテ 360DX	
オーナー ◆ 保坂 由和 (埼玉県狭山市)		オーナー ◆ 川部 靖 (埼玉県さいたま市西区)	
コメント ◆ オリジナルの SJ30FK です。出来るだけ当初の状態を保ちたいと思っています。		コメント ◆ この LC10 型フロンテは昭和 44 年の製造から 55 年が過ぎましたが今も快調に走り続けています。免許証返納まで乗りたいと思います。	
DATA ◆		DATA ◆	
1981		1969	
日本		日本	
550cc		360cc	
			
No.109 スズキ フロンテ		No.110 日産 フェアレディーSR-311	
オーナー ◆ 山上 功 (愛媛県東温市)		オーナー ◆ 下山 孝 (群馬県桐生市)	
コメント ◆		コメント ◆ このクルマのオーナーになって 16 年経ちます。白いボディと排気音が気に入っております。	
DATA ◆		DATA ◆	
1970		1968	
日本		日本	
356cc		2000cc	
			
No.111 ニッサン フェアレディーZ432		No.112 ニッサン フェアレディ Z コンバーチブル	
オーナー ◆ 橋詰 毅 (群馬県伊勢崎市)		オーナー ◆ 高柳 雄次 (群馬県太田市)	
コメント ◆ S30Z シリーズの中でも特別な存在の Z432 です。全生産台数 419 台の中の 136 号。現在何台残っているでしょう。当時の新車価格 182 万円。		コメント ◆ フェアレディ Z コンバーチブルのマニュアル車です。	
DATA ◆		DATA ◆	
1970		1992	
日本		日本	
1989cc		3000cc	

	
No.113 ニッサン グロリア スーパーデラックス オーナー ◆安藤 秀行 (東京都青梅市) コメント ◆左後部ドアの開閉レバーの付いたタクシー仕様です。	No.114 日産 セドリック オーナー ◆長澤 由男 (神奈川県横浜市) コメント ◆新車で購入し 35 年保有しています。2 桁ナンバーで乗れているのが楽しいです。
	
No.115 日産 ローレルメダリスト オーナー ◆小野 和雄 (埼玉県入間市) コメント ◆平成 2 年に父が購入後に引き継ぎ、34 年 33 万キロを走りました。不調箇所もなく、普段の生活の足として頑張ってます。	No.116 日産 初代シルビア オーナー ◆吉開 治利 (茨城県取手市) コメント ◆1964 年、第 11 回モーターショー初出品。アルブレヒト・ゲルツが手がけ宝石のカットと賞賛された美しいクルマです。
	
No.117 日産 バイオレット オーナー ◆廿楽 尚 (埼玉県桶川市) コメント ◆フルノーマル車で当時の雰囲気そのまま維持。まさに生き残った車で実走行 3 万キロ台という奇跡的な個体です。	No.118 日産 ダットサン 210 オーナー ◆鹿野谷 喜秀 (茨城県古河市) コメント ◆
	
No.119 日産 ダットサン オーナー ◆清水 重信 (栃木県佐野市) コメント ◆シングルナンバーでエンジン快調。今年日活映画会社のロケに出演した車です。これからも同じ趣味を持つ仲間と楽しみたいと思います。	No.120 ニッサン ダットサンブルーバード P310 オーナー ◆戸谷 京史 (埼玉県入間市) コメント ◆初代ダットサンブルーバードです。当時、テールランプの形から、「かきのたね」の愛称で、たいへん親しまれてきた、珍しい 1 台です。

			
No.121 日産 ブルーバード 1200 ファンシー-DX		No.122 日産 ダットサンブルーバード 1800SSS	
オーナー ◆掛川 正俊 (東京都八王子市) コメント ◆初代ブルーバードの女性仕様のファンシー-DX です。 当時のシングルナンバーで乗っています。	DATA ◆	オーナー ◆小林 栄三 (埼玉県飯能市) コメント ◆1800SSS は 510 シリーズの中でも生産期間が短く 生産台数 6000 台の希少な「1800SSS」セダンです。	DATA ◆
	1963		1971
	日本		日本
1200cc		1770cc	
			
No.123 ニッサン ダットサン ブルーバード 1800sss クーペ		No.124 ニッサン ダットサン サニー	
オーナー ◆大楽 哲男 (福島県田村郡小野町) コメント ◆元気な相棒です。	DATA ◆	オーナー ◆濱田 進 (埼玉県さいたま市見沼区) コメント ◆平成 6 年にこの車と出会い購入。今年で所有 30 年 経ちました。近年大幅に手を入れ、まあまあキレイになりました。	DATA ◆
	1971		1967
	日本		日本
1770cc		988cc	
			
No.125 ニッサン ダットサンサニー		No.126 ダットサン サニークーペ GX 5	
オーナー ◆志村 高 (東京都八王子市下) コメント ◆日本大衆車のはしり。	DATA ◆	オーナー ◆鈴木 昇 (栃木県鹿沼市) コメント ◆自分が板金塗装クーラーを取付、車検迄行いました。 夏以外はオープンカーのフェアレディでほぼ毎日ドライブを楽しんでい ます。	DATA ◆
	1969		1973
	日本		日本
1000cc		1200cc	
			
No.127 ダットサン サニー		No.128 スズキ フロンテクーペ	
オーナー ◆大村 誠市郎 (東京都八王子市) コメント ◆今年も、宜しくお願い致します。	DATA ◆	オーナー ◆軽部 保典 (栃木県鹿沼市) コメント ◆機関良好。9000rpm 迄一気に吹け上がります。	DATA ◆
	1970		1972
	日本		日本
1200cc		360cc	



No.129 スズキ セルボ

オーナー ◆ 仁平 時光 (東京都杉並区)
コメント ◆ 39 年所有しています。

DATA ◆

1979

日本

550cc

No.130 スズキ アルトワークス

オーナー ◆ 武田 孝志 (埼玉県桶川市)
コメント ◆ 基本ノーマルで足回りとマフラーのみ変えています。

DATA ◆

1987

日本

550cc

特別展示 From WAKUI MUSEUM



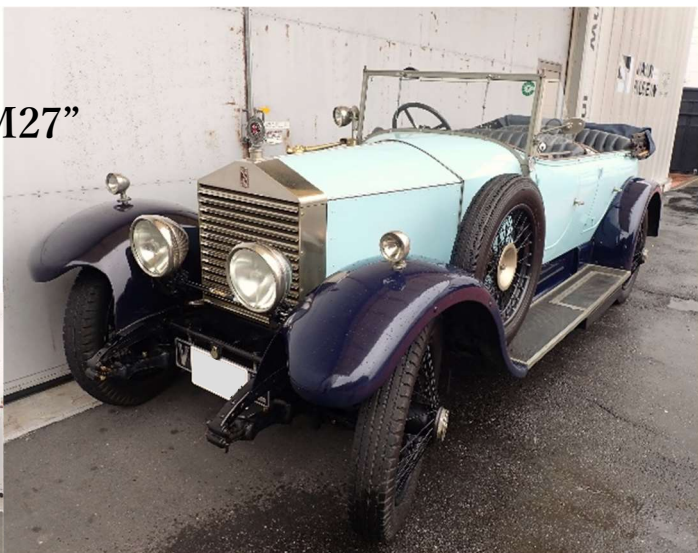
1924 Bentley 3 Litre



WAKUI MUSEUM 様からの特別展示。
白洲次郎がケンブリッジ大学に留学
した際愛用していた車として知られる。

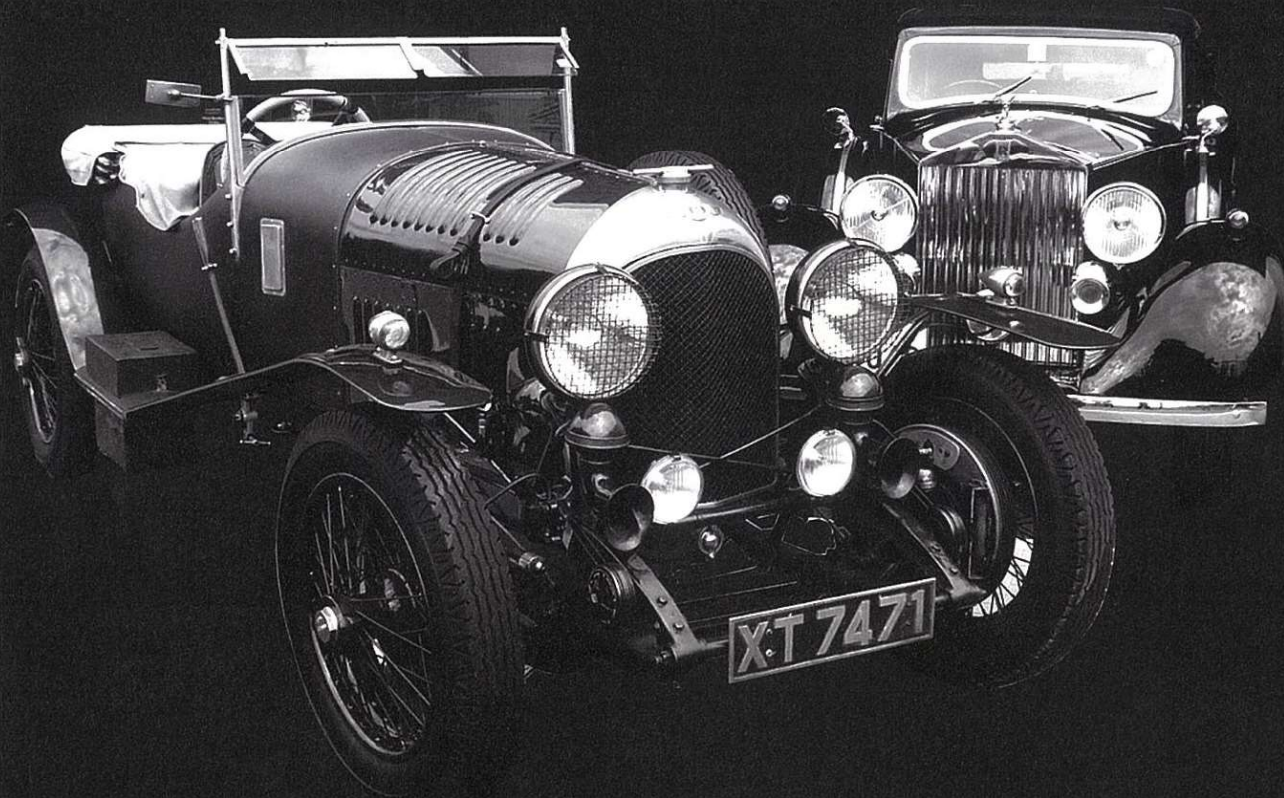
1928 Rolls Royce Twenty “GTM27”

通勤車として活躍中！2006 年の F1 イギリス GP
ではフェルナンド・アロンソが乗車しました！



WAKUI MUSEUM

THE QUALITY OF ROLLS - ROYCE & BENTLEY



Welcome to my dream museum.
This private museum showcases a collection of
historical cars representing Great Britain.
Come in and feel the energy of these living cars.



wakuimuseum.com

Information

開館日	日曜日 11:00~16:00 (入館は15:30まで)
休館日	平日・年末年始
入館料	無料
Address	〒347-0010 埼玉県加須市大桑 2-21-1
TEL	0480-65-6847
E-mail	wakabayashi@wakuimuseum.com

* イベント等により臨時休館となることがあります。事前にホームページでご確認の上ご来館ください。